【基本編】

ステップ 4 対等節 - 単文+対等節として話をつなぐ

対等接続詞 ••••114

対等接続詞

対等接続詞は節・句・単語を並列して、対等の関係に結びつける接続詞です。 また and, or, but は節・句・単語のいずれにも用いますが、for, so は節と節のみ で書き表すときは(,)コンマを必要とします。

(それは) 止みました 雨が 先ほど**←1、**

そして 太陽が 輝きました 大空に 再び←2

It stopped raining some time ago

and the sun was bright in the sky again.

□ 節, and 節

私達は ~見に行きます F-1 レースを 開催される 鈴鹿サーキットで← We go and see the F-1 race held at the Suzuka Circuit.

□ 動詞+and+動詞は、動詞+to 不定詞の意味になる

NOTE: come and see(会いに来る), try and see(見ようと試みる), など

勉強しなさい 人一倍←1、

そうすれば あなたは ~入ることが出来ます 良い会社に←2

Study harder than other people

and you can enter a good business firm.

□ 命令文, and 節

しましょうか 私達は <u>買物に行く または・か 遠くに出かける</u> 車で← Shall we go for shopping or go out in the distance by our car? □ 句 or 句

私の息子は 専攻しています 心理学を←1、

すなわち・言い換えれば~だ 科学 心の←2

My son is majoring in psychology, or the science of the mind.

□ 節, or 名詞句

気をつけなさい あなた自身を どんな時でも←1、

さもないと あなたは かもしれません 病気になる いつか←2

Take care of yourself at any time or you might get sick someday.

□ 命令文, or 節

私は 思いました その話が である 事実←1、

しかし それは ではなかった 事実 彼らの証言から←2

I thought the story was true, but it wasn't true from their testimony.

□ 節, but 節

(それは) です 確か (という)のは 犬は である かわいい(性質)←1、

だが 世話をすることは 犬を です 非常に難しい←2

It's true that dogs are cute, but looking after dogs is very difficult.

☐ It is true~, but...

私の娘は に違いない かしこい←1、

というのは~からだ 彼女が ~解いた 10 もの問題を 5 分以内に←2

My daughter must be smart,

for she solved as many as ten questions within five minutes.

□ 節, for 節/書き表すときはコンマを必要とする

(それは) です 非常に寒い 今日一日←1、

だから 私は ~着たい 厚手のオーバーコートを←2

It is very cold all day today, so I want to wear a thick overcoat.

□ 節, so 節/書き表すときはコンマを必要とする

ニンニクも玉ねぎも両方とも あります 強いにおいが**←1**、

しかし 私の父は ~食べます それらを 健康のために←2

Both garlic and onion have a strong smell,

but my father eats them for his health.

□ 動詞は複数

NOTE: either A or B~/動詞は B の人称・数になる

セミナーは 開かれます 東京ではなくて横浜で 都合により←

The seminar will be held

not in Tokyo but in Yokohama for convenience.

□ not 名詞句 but 名詞句

問題は ではなく (のは)何か リサが した それを \leftarrow 1、

だ (のは)なぜか 彼女が した それを←2

The question is **not** what Lisa did it, **but** why she did it.

🚇 not 節, but 節

このゲームは ます <u>おもしろいだけでなくしかもためになり</u> 子供たちにとって \leftarrow This game is <u>not only interesting but also instructive</u> for children. \square not only \sim but also \sim

私の母は <u>だけでなく</u> ~弾く ピアノを \leftarrow 1、<u>もまた</u>弾きます バイオリン \leftarrow 2 My mother <u>not only plays the piano</u>, <u>but also plays the violin</u>. \square not only 動詞 \sim , but also 動詞 \sim

リサは 見えます

<u>あたかも~ように 彼女が である 歌手かテレビタレントのどちらか</u>← Lisa looks <u>as if she were either a singer or a TV talent</u>.

□ either 名詞句 or 名詞句

あなたは しなければならない <u>その答えを告げるか何も言わないかどちらかに</u>← You must <u>either tell the answer or say nothing.</u>

□ either 動詞~or 動詞~

<u>残念ながら 私は</u> とわかった <u>マリの手帳も彼女のメモもどちらもない</u> ここに← Unfortunately I found

neither Mari's notebook nor her memorandum here.

🚇 neither 名詞句 nor 名詞句

悠太は <u>認めてもいないし否定もしていない</u> ということを 彼が ~言った 嘘を ←

Yuta neither admits nor denies that he told a lie.

□ neither 動詞 nor 動詞